

Q 2 : 体育科・保健体育科（運動領域・運動分野）における年間指導計画の改善にあたり、どのようなことに留意したらよいか。

A : 体育科の運動領域及び保健体育科の運動分野の学習において、それぞれの目標を達成するためには、意図的、計画的な学習指導の展開が必要である。そのためには、地域や学校の実態（施設や用具の状況等を含む）、児童生徒の実態（心身の発達や特性、運動経験等）を十分考慮して、小学校6年間、中学校3年間を見通し、各学年の目標や内容を踏まえた授業時数、単元配当等を適切に定め、年間を通して運動の実践が円滑に行われるなど調和のとれた指導計画を作成することが大切である。

その際、学習指導要領の改訂に伴い、小学校第1学年から中学校第2学年までは、「体づくり運動」「体育理論（中学校）」以外の全ての指導内容について、2年間のいずれかの学年で指導することが可能となったことを踏まえて年間指導計画を作成することが大切である。

以下に、「運動領域・運動分野の課題から」を示すとともに、運動の取り上げ方の弾力化の例、低学年のゲーム、中学年のゲーム、高学年のボール運動の計画の略案を例示する。なお、「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校体育】及び同【中学校保健体育】」（国立教育政策研究所H23.11）の「第3編 評価に関する事例」には、より参考となる具体的な例が示されている。（p.31【参考・引用】参照）

【運動領域・運動分野の課題から（小学校第5学年及び第6学年を例に）】

課題：児童の実態、発達の段階や内容の系統性、発展性などが考慮されていない。

→5年生と6年生で同じ内容が指導されていたり、5年生の方がレベルの高い内容が指導されていたりすることや、運動の経験が不足していたり、そうした実態に応じた適切な時数が配当されていなかったりすることなどにより、指導内容が定着していない。

そこで、

学習指導要領の内容を基に2年間を見通した指導計画の作成

指導内容の確実な定着

授業の質の保証

具体的には、

小学校第5学年

小学校第6学年

学習指導要領では、学年の目標及び指導内容が2学年まとめて示されている。

児童の実態を把握する。施設・用具等の状況を確認する。

5年生と6年生の2年間で、取り上げる領域・運動等を決定する。

5年生の段階で**何を**（関心・意欲・態度、技能、思考・判断等）、**どこまで**、指導するか明確にする。

6年生の段階では、学習指導要領に示された内容が全て身に付くように指導する。（**最終目標**）

5年生と6年生のいずれかの学年に分けて実施するのか、5年生でも6年生でも取り上げるのかなど、6年間を見通した運動の取り上げ方を工夫する。児童がじっくりと学習に取り組み、学習内容が確実に身に付くように運動内容を特定した上で、2学年の枠の中で運動の取り上げ方に弾力性をもたせることが大切。※後半のA校からG校の例参照。

課題解決的な学習をどのように位置付けるか（習得と活用）明確にする。

○例) 単技を中心に基本的な技能や学び方を押さえる。

○例) 学び方を生かして発展技や連続技などを位置付ける。

※ 中学校においても、第1学年及び第2学年については小学校同様、2年間を見通した計画を立てることが大切である。

運動の取り上げ方の弾力化の例

【A校の例】 2学年の枠の中で運動の取り上げ方を工夫した例（5・6年生の例）

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
【体づくり運動】					
体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動
【機械・器具を使っの運動遊び】		【器械運動】			
固定施設を使った運動遊び					
マットを使った運動遊び		マット運動			
鉄棒を使った運動遊び		鉄棒運動			
跳び箱を使った運動遊び		跳び箱運動			
【走・跳の運動遊び】		【走・跳の運動】		【陸上運動】	
走の運動遊び		かけっこ・リレー 小型ハードル走		短距離走・リレー ハードル走	
跳の運動遊び		幅跳び 高跳び		走り幅跳び 走り高跳び	
【水遊び】		【浮く・泳ぐ運動】		【水泳】	
水に慣れる遊び 浮く・もぐる遊び		浮く運動 泳ぐ運動		クロール 平泳ぎ	
【ゲーム】		【ボール運動】			
ボールゲーム 鬼遊び		ゴール型ゲーム ネット型ゲーム ベースボール型ゲーム		ゴール型 ネット型 ベースボール型	
【表現リズム遊び】		【表現運動】			
表現遊び		表現			
リズム遊び		リズムダンス フォークダンス			
		【保健】			
		毎日の生活と健康	育ちゆく体とわたし	心の健康 けがの防止	病気の予防

【A校の運動の取り上げ方の例】

	第5学年	第6学年
体づくり運動	体ほぐしの運動、体力を高める運動	体ほぐしの運動、体力を高める運動
器械運動	鉄棒運動、跳び箱運動	マット運動、跳び箱運動
陸上運動	短距離・リレー、走り幅跳び	ハードル走、走り高跳び
水泳	クロール、平泳ぎ	クロール、平泳ぎ
ボール運動	ゴール型（バスケットボール） ベースボール型（ソフトボール）	ゴール型（サッカー） ネット型（ソフトバレーボール）
表現運動	表現、フォークダンス	表現、フォークダンス
保健	心の健康、けがの防止	病気の予防

低学年のゲーム（ボールゲームの例）

【B校の例】それぞれのゲームを2学年とも設定した計画例

1 年				2 年			
5時間	6時間	6時間	6時間	5時間	6時間	6時間	6時間
【ボール遊び】	【鬼遊び】	【ボール投げゲーム】	【ボール蹴りゲーム】	【ボール遊び】	【鬼遊び】	【ボール投げゲーム】	【ボール蹴りゲーム】
(1年)				(2年)			
【ボール投げゲーム】				【ボール蹴りゲーム】			
1	2	3	4～6	7	8～12		
ボールを転がしたり、投げたりする当てゲーム			的当てゲームの発展したシュートゲーム	ボールを転がしたり、投げたりするドッジボール			
<ul style="list-style-type: none"> 簡単なボール操作で行えるゲームの行い方を知る。 準備や片付け運動の場の安全を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な規則で行う当てゲームをする。 みんなが楽しめる規則を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 工夫した規則でシュートゲームをする。 簡単な攻め方を決めてゲームをする。 相互で審判をしながら、友達と仲よく運動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な規則で行えるゲームの行い方を知る。 準備や片付け運動の場の安全を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ボール投げゲームの行い方を知り、総当たりでゲームをする。 友達や他のチームのよい動きを見付け、攻め方に取り入れたり、簡単な練習をしたりする。 楽しくゲームができるような規則を選びゲームを工夫する。 			

【C校の例】それぞれ型のゲームを2学年のどちらかで設定し、1単元の時間を多くした計画例

1 年			2 年	
8時間	12時間		12時間	10時間
【ボール遊び】	【ボール投げゲーム】		【ボール蹴りゲーム】	【鬼遊び】
(1年)【ボール投げゲーム】				
1	2～3		4～7	8～12
ボールを転がしたり、投げたりする当てゲーム	的当てゲームの発展したシュートゲーム		ボールを転がしたり、投げたりするドッジボール	
<ul style="list-style-type: none"> 簡単なボール操作で行えるゲームの行い方を知る。 準備や片付け運動の場の安全を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な規則で行う当てゲームをする。 みんなが楽しめる規則を工夫する。 		<ul style="list-style-type: none"> 簡単な規則で行う当てゲームをする。 みんなが楽しめる規則を工夫する。 	
<ul style="list-style-type: none"> ボール投げゲームの行い方を知り、総当たりでゲームをする。 友達や他のチームのよい動きを見付け、攻め方に取り入れたり、簡単な練習をしたりする。 楽しくゲームができるような規則を選びゲームを工夫する。 				

中学年のゲーム（ベースボール型ゲームの例）

【D校の例】それぞれの型のゲームを2学年とも設定した計画例

3 年			4 年		
8時間	7時間	7時間	8時間	7時間	7時間
【ゴール型ゲーム】	【ネット型ゲーム】	【ベースボール型ゲーム】	【ゴール型ゲーム】	【ネット型ゲーム】	【ベースボール型ゲーム】
<p>(3年)【攻撃側がボールを蹴って行う易しいゲーム】</p>			<p>(4年)【手やラケットなどでボールを打ったり、止まったボールを打ったりして行う易しいゲーム】</p>		
1	2~4	5~7	8~10	11~14	
<ul style="list-style-type: none"> ゲームの行い方を知る。 準備室や片付け、運動の場の安全について確認する。 	<p><易しいゲームに取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 止まっているボールを足で蹴るゲームをする。 みんなが楽しめるゲームの規則を工夫する。 	<p><易しいゲームを工夫して取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の前半で工夫した規則をもとに、簡単な作戦を立てる。 簡単な作戦に基づいて、蹴る順番や守る位置を決めてゲームをする。 	<p><易しいゲームに取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 3年生で取り組んだゲームを基に打つ順番やおよその守る位置を決めてゲームをする。 みんなが楽しめるゲームの規則を工夫する。 	<p><易しいゲームを工夫して取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の前半で工夫した規則を基に、止まっているボールをラケットなどで打つゲームをする。 簡単な作戦に基づいて、打つ順番や守る位置を決めてゲームをする。 	

【E校の例】それぞれ型のゲームを2学年のどちらかで設定し、1単元の時間を多くした計画例

3 年		4 年	
10時間	12時間	12時間	10時間
【ゴール型ゲーム】	【ネット型ゲーム】	【ベースボール型ゲーム】	【ゴール型ゲーム】
<p>(4年)【手やラケットなどでボールを打ったり、止まったボールを打ったりして行う易しいゲーム】</p>			
1	2~6	7~10	11~12
<ul style="list-style-type: none"> ゲームの行い方を知る。 準備や片付け、運動の場の安全について確認する。 	<p><易しいゲームに取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 止まっているボールをラケットなどで打つゲームをする。 みんなが楽しめるゲームを工夫する。 	<p><易しいゲームを工夫して取り組む></p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の前半で工夫した規則を基に、対戦チームを決めてゲームをする。 対戦チーム同士で審判をし、勝敗について公正な態度を大切にしながら行う。 	<ul style="list-style-type: none"> クラス全体で規則を決めて、ゲームをする。 簡単な作戦に基づいて、打つ順番や守る位置を決めてゲームをする。

高学年のボール運動（ネット型の例）

【F校の例】それぞれの型のゲームを2学年とも設定した計画例

5 年			6 年		
8時間	8時間	6時間	8時間	6時間	8時間
【ゴール型】	【ネット型】	【ベースボール型】	【ゴール型】	【ネット型】	【ベースボール型】
（5年）			（6年）		
【ソフトバレーボールをもとにした簡易化されたゲームの例】			【ソフトバレーボールをもとにした簡易化されたゲームの例】		
1	2～5	6～8	9	10～14	
<ul style="list-style-type: none"> ゲームの行い方を知る。 準備室や片付け、運動の場の安全について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ＜易しいルールのソフトバレーボールをする＞ 兄弟チームを作り、操作しやすいボールを使ったり、ボールに触れる回数の制限を緩和したりして、互いにラリーが続くように易しいルールのゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ＜簡易化されたソフトバレーボールをする＞ 関係プレーがしやすいように、1度の返球までにボールに触れてよい回数などを工夫したゲームをする。 プレー上の制限や得点の仕方何度のルールを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームの行い方を知る。 準備や片付け、運動の場の安全について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ＜簡易化されたソフトバレーボールをする＞ 3回で相手コートに返球する連携やそれに対応する守備ができるように簡易化されたゲームをする。 自分のチームの特徴にあった作戦を立て、それに基づいた攻撃や守備をしてゲームをする。 	

【G校の例】それぞれ型のゲームを2学年のどちらかで設定し、1単元の時間を多くした計画例

5 年		6 年	
10時間	12時間	12時間	10時間
【ゴール型】	【ベースボール型】	【ネット型】	【ゴール型】
（6年）【ソフトバレーボールを基にした簡易化されたゲームの例】			
1～3	4～7	8～12	
<ul style="list-style-type: none"> 易しいルールのソフトバレーボールのゲームをしながら、ネット型ゲームの行い方を知る。 準備や後片付け、運動の場の安全について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ＜簡易化されたソフトバレーボールをする＞ 関係プレーがしやすいように、1度の返球までにボールに触れてよい回数などを工夫したゲームをする。 プレー上の制限や得点の仕方などのルールを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ＜簡易化されたソフトバレーボールをする＞ 3回で相手コートに返球する連携やそれに対応する守備ができるように簡易化されたゲームをする。 自分のチームの特徴にあった作戦を立て、それに基づいた攻撃や守備をしてゲームをする。 	

【参考・引用】「教師用指導資料小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック低学年、中学年、高学年」文部科学省 H23.3 及び「学校体育実技指導資料第8集「ゲーム及びボール運動」文部科学省 H22.3、「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校体育】及び同【中学校保健体育】」国立教育政策研究所 H23.11、「小学校学習指導要領解説 体育編」文部科学省 H20.6及び「中学校学習指導要領解説 保健体育編」文部科学省 H20.7